

「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

### [正誤表]

#### ・P31 <表皮がもつ防御機能>

誤) 表皮  $1\text{ m}^2$  あたり1,000～1,500個存在

↓

正) 表皮  $1\text{ mm}^2$  あたり1,000～1,500個存在

正)  $1\text{ mm}^2$

表皮  $1\text{ m}^2$  あたり  
1,000～1,500個存在

#### メラノサイト (色素形成細胞)

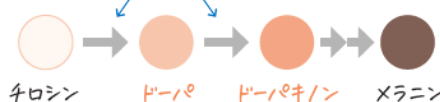
基底細胞の間に点在する、樹状突起をもつ細胞。

メラノサイトの数は、人種や個人の肌色に関係なくほぼ一定です。メラノサイト内にはメラノソームというラグビーボールのような形の袋があり、その中でメラニンがつくられます。つくられたメラニンは、樹状突起からまわりの表皮角化細胞へ引き渡され、やがてターンオーバーによって排出されます。

#### メラニンができるまで

チロシナーゼという酵素がチロシン(アミノ酸の一種)をドーパ、ドーパキノンへと酸化させます。ドーパキノンは反応性が高いため、自動的に酸化が進みメラニンになります。

「チロシナーゼにより酸化」 「自動で酸化」



### [正誤表]

#### ・P61 <ニキビ予防における医薬部外品の有効成分>

イソプロピルメチルフェノール

誤) 図) 甘草の根茎

↓

正) 削除

正) 削除

イソプロピル  
メチルフェノール

合成成分。

アクネ菌や背中のニキビの原因となるマラセチア菌を減らす殺菌作用がある

甘草の根茎



「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

**[正誤表]****・ P66 <肌荒れの原因>**

誤) 気温や温度の変化

↓

正) 気温や湿度の変化

**[正誤表]****・ P103 <コンシーラーの選び方とつけ方の基本>**

誤) シミやニキビなどしっかりカバーしたい部分にピンポイントでのせ、ひとまわり大きく薬指やブラシでまわりをトントンとたたくようになじませます

↓

正) シミなどしっかりカバーしたい部分にのせ、薬指やブラシでまわりをトントンとたたくようになじませます



「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

**【正誤表】****・P109 <理想的な顔型に近づけるテクニック> 丸型**

誤) 額の外側の

↓

正) 顔の外側の

**【正誤表】****・P111 <シミを隠したい>**

誤) シミと周辺の

↓

正) シミ周辺の



「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P147 ＜地表面の状態と反射光の量の違い＞

誤) アルファルト

↓

正) アスファルト



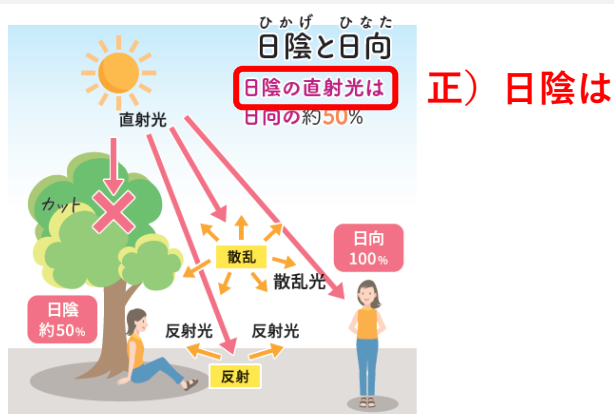
[正誤表]

・P147 ＜場所による紫外線量の違い＞

誤) 日陰の直射光は日向の約50%

↓

正) 日陰は日向の約50%



「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

### [正誤表]

#### ・P151 ＜サンケア指数（SPF）の理論値と実際＞

誤) ※何も塗らない状態で太陽光に当たって25分で肌が赤くなる明るい肌色の人が、SPF24の日焼け止めをムラなく塗布し、汗などで取れない条件で使う場合

↓

正) ※何も塗らない状態で太陽光に当たって25分で**肌が赤くなる人**が、**SPF50**の日焼け止めをムラなく塗布し、汗などで取れない条件で使う場合

#### サンケア指数（SPF）の理論値と実際

SPF・PAは効果測定試験の国際的な基準で**肌1cm<sup>2</sup>あたり2mgの製品を塗布するなどの条件で測定した理論値**です。実際にその時間、日焼けを防げるわけではありません。

理論値

**SPF50 × 25分 = 1250分**

※何も塗らない状態で太陽光に当たって25分で**肌が赤くなる明るい肌色の人が**、SPF24の日焼け止めをムラなく塗布し、汗などで取れない条件で使う場合

**正) 肌が赤くなる人 正) SPF50**

### [正誤表]

#### ・P169 ＜活性酸素による肌への影響＞

誤) 線維芽細胞のダメージ

↓

正) **表皮角化細胞**のダメージ

#### 正) 表皮角化細胞

表皮

**線維芽細胞**のダメージ

細胞が傷ついたり、DNAがダメージを受けると、**炎症が起こりバリア機能が低下**するため、**乾燥や肌荒れ**に

乾燥

肌荒れ



「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に変更点がございました。

下記の通り変更させていただきます。

[変更点]

・P87 <くまのタイプ別・原因とお手入れ方法>

黒くま（たるみ型）のお手入れ方法

変更前) 化粧品では限界があり、美容医療ではヒアルロン酸注射が下眼瞼手術が有効

↓

変更後) 化粧品では限界があり、美容医療ではヒアルロン酸注射や下眼瞼手術が有効

・塩分や冷たい飲み物をひかえる、運動するなどのむくみ対策を行う

・化粧品では限界があり、美容医療ではヒアルロン酸注射が<sup>か がんけん</sup>下眼瞼手術が有効

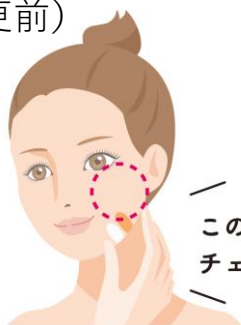
変更) や



[変更点]

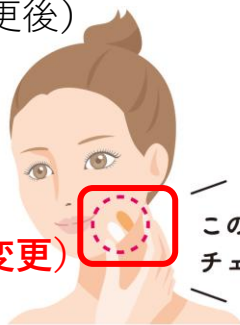
・P101 <ファンデーションの色選び> この辺りでチェック！の囲み位置

変更前)



この辺りで  
チェック！

→ 変更後)



変更)

この辺りで  
チェック！

「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に変更点がございました。

下記の通り変更させていただきます。

### [変更点]

#### ・P110 <ニキビを隠したい>

変更前) 皮膚に凸凹があるニキビの場合、やわらかめのコンシーラーでカバーします。ニキビは毛穴の中に皮脂が詰まって炎症を起こした状態なので、指ではなく、清潔なコンシーラーブラシを使いましょう。

↓

変更後) 皮膚に凸凹があるニキビ(コメド)の場合、やわらかめのコンシーラーでカバーします。手には目に見えない雑菌がたくさんいるため、指ではなく、清潔なコンシーラーブラシを使いましょう。

変更前) 炎症を起こしている赤ニキビ、黄ニキビへのメイクは控えましょう

↓

変更後) 炎症を起こしている赤ニキビ、黄ニキビへのメイクは基本は控えましょう。どうしても隠したいときは、前述のものよりもカバー力が高いコンシーラーを使いましょう

#### 変更後) ニキビ(コメド) 変更後) 手には目に見えない雑菌がたくさんいるため、

皮膚に凸凹があるニキビの場合、やわらかめのコンシーラーでカバーします。ニキビは毛穴の中に皮脂が詰まって炎症を起こした状態なので、指ではなく、清潔なコンシーラーブラシを使いましょう。コンシーラーは、ニキビ予防や肌荒れ防止に効果的な成分が配合されたものを選ぶのがおすすめです。



#### 1 コンシーラーを置く

ニキビよりふた回りほど大きめに置きます。



#### 2 なじませる

ブラシを使って肌との境目をなじませます。



#### 3 パウダーで押さえる

表面を軽くパウダーで押さえます。

※炎症を起こしている赤ニキビ、黄ニキビへのメイクは控えましょう

変更後) 基本は控えましょう。どうしても隠したいときは、前述のものよりもカバー力が高いコンシーラーを使いましょう



「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に変更点がございました。

下記の通り変更させていただきます。

[変更点]

・P124 <マスカラの基本のつけ方>

変更前) 1 余分な液をしごく  
マスカラの余分な液を、ボトルの口でしごきます。(図)

↓

変更後) 1 余分な液を落とす  
マスカラの余分な液を、ティッシュでオフします。(図)



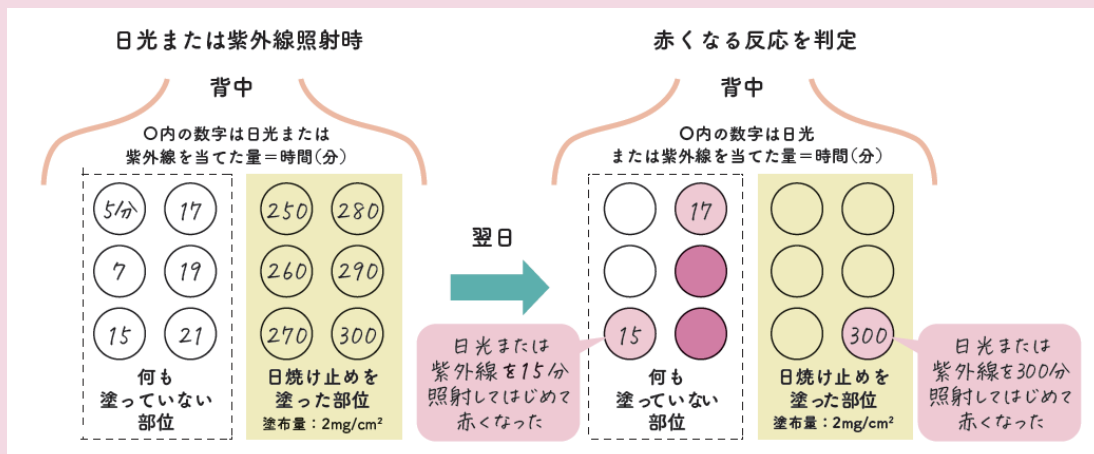


「大きくなって読みやすい！！日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年1月20日 第1刷）」に変更点がございました。

下記の通り変更させていただきます。

### [変更点]

・P150 <SPFの測り方> 背中 of 図 何も塗っていない部位の時間（分）  
 変更前)



↓  
 変更後)

